



# 大崎市 農業委員会 だより

【第24号】

令和2年1月1日発行

編集・発行

大崎市農業委員会

〒989-6117  
宮城県大崎市古川旭四丁目1番1号  
TEL 0229-21-0577  
FAX 0229-22-8045  
e-mail:nougyo@city.osaki.miyagi.jp



宮城県立古川支援学校「文化祭」

## 農地等の利用の最適化に向けて

大崎市農業委員会 会長 鈴木 淳也



新年明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申しあげます。旧年中は農業委員会活動に格別なるご支援を賜り厚く感謝申し上げます。

進めていきましたが、収穫作業終盤に来襲した台風十九号により収穫前の稲や大豆、収穫後の稲わらの流出等があり、大崎市内の農地・農業施設に多大な被害を受けました。復旧作業を早急に行い、営農を再開しなければなりません。農業委員会としてもできる限りの支援をしていく所存です。

さて、私たち農業委員会委員の任期も半年余りとなりました。本年七月には、新体制に移行してから二回目の改選を迎えます。新委員会法により二十六名となった農業委員、新たに設置された農地利用最適化推進委員二十六名とともに委員会業務を進めてまいりました。両委員は、農業委員会活動を行う上において車の両輪と捉えられており、両委員が職責を全うするべく、現在組織の見直しを行っており、より農業者の利益となりますよう改革をしてまいります。

農業委員会は農業者の代表として、農地等の利用の最適化に向け、認定農業者等担い手の確保・育成、遊休農地の発生防止・解消、新規参入促進等に全力で取り組むこととはもとより、地域の話し合いに参加し、人・農地プランに積極的に取り組むことで、農地の確保・集積・集約化を進めていきたいと考えております。

市民皆様の一層のご支援・ご協力をお願い申し上げますとともに、令和二年という年が災害のない素晴らしい年となり、益々のご健勝・ご繁栄を祈念いたしまして新年のご挨拶いたします。



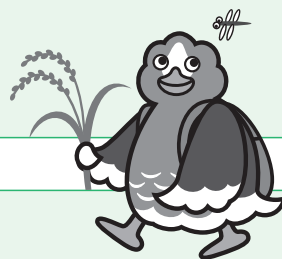
# 農業委員・農地利用最適化推進委員を募集します!

大崎市農業委員会の農業委員と農地利用最適化推進委員は令和2年7月19日の任期満了に伴い、次期の農業委員と、農地利用最適化推進委員の候補者を次のとおり募集します。



## 推薦を受ける者及び応募する者の資格

- (1) 市内に住所を有する方。ただし、特別な事情により、転入届を行わずに本市に居住している場合は、この限りではありません。
- (2) 市が設置する他の付属機関等の委員でない方
- (3) 市の職員でない方

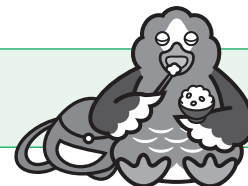


## 主な活動

- (1) 農業委員
  - 農地法に基づく許認可、農地転用案件への意見具申に伴う現地調査及び審議
  - 農地等の利用の最適化の推進に関する指針の策定・変更
  - 農業一般に関する調査及び情報提供
- (2) 農地利用最適化推進委員
  - 担当区域の農地集積対策に係る会議への出席
  - 担当区域の農地利用状況調査
  - 担い手への農地等の利用の集積・集約化
  - 担当区域の農地パトロール

## 任期

令和2年7月20日から令和5年7月19日



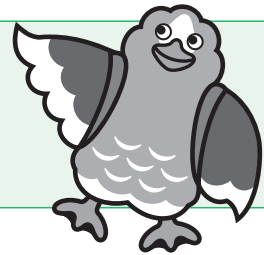
## 募集人数について

- (1) 農業委員 26人 ※農業委員26人のうち、農業委員会の所掌に属する事項に関し利害関係を有しない者1人以上
- (2) 農地利用最適化推進委員 26人 (地区の定数は下表のとおり)

地区名	区 域	定数
第1区	大崎市古川の区域で第2区及び第3区の区域を除く区域	3人
第2区	大崎市古川穂波四丁目から八丁目、古川米袋、古川塚目、古川米倉、古川西荒井、古川飯川、古川渋井、古川新堀、古川耳取、古川柏崎、古川斎下、古川保柳、古川荒田目、古川上中目、古川南沢、古川大崎、古川清水、古川新田、古川矢目、古川引田、古川堤根、古川中沢及び古川新沼の区域	3人
第3区	大崎市古川宮沢、古川小林、古川桜ノ目、古川川熊、古川荒谷、古川小野、古川長岡、古川沢田、古川富長、古川休塚、古川狐塚、古川馬放、古川長岡針、古川瀧尻、古川馬橋、古川上塚、古川下谷地、古川清滝、古川清水沢、古川北宮沢及び古川雨生沢の区域	3人
第4区	大崎市松山の区域	2人
第5区	大崎市三本木の区域	2人
第6区	大崎市鹿島台の区域	3人
第7区	大崎市岩出山の区域	4人
第8区	大崎市鳴子温泉の区域	2人
第9区	大崎市田尻の区域	4人
	合 計	26人

## 募集方法について

- (1) 農業者その他の関係者による推薦
- (2) 農業者などが組織する団体等による推薦
- (3) 個人による応募



## 推薦及び応募手続きについて

- (1) 農業者その他の関係者による推薦は、2人以上の連名の推薦となります。また、団体等による推薦は、推薦用紙に当該団体の代表者の記名により提出してください。
- (2) 応募する方は、応募用紙に必要事項を記入のうえ提出してください。
- (3) 推薦用紙又は応募用紙は、農林振興課、農業委員会事務局又は各総合支所の農業委員会事務所まで提出してください。  
 ※ファックス、電子メールによるお申し込みはできません。  
 ※推薦用紙・応募用紙は、令和2年2月3日(月)より農業委員会事務局および各総合支所の農業委員会事務所の窓口で配布するほか、大崎市のウェブサイトからダウンロードできます。  
 大崎市ウェブサイトアドレス <https://www.city.osaki.miyagi.jp>

## 推薦及び応募受付期間

令和2年3月2日(月)から令和2年3月31日(火)まで

## 推薦及び応募者等の公表

推薦・応募の状況については、推薦・応募の書面の記載事項のうち住所を除き、インターネット等により、募集期間の中間時点において一度公表し、当該期間の終了後は遅滞なく公表します。

## その他

### (1) 農業委員

市長の求めにより、委員候補者審査委員会が農業委員候補者の審査を行います。市長が定める審査基準に基づいた審査の結果が市長に報告され、農業委員候補者が決定します。農業委員候補者の決定後、市長が市議会の同意を得て農業委員を任命します。

### (2) 農地利用最適化推進委員

農業委員会が定める審査基準に基づき農地利用最適化推進委員候補者の審査を農業委員会が行い、農地利用最適化推進委員を決定します。農地利用最適化推進委員の決定後、農業委員会が農地利用最適化推進委員を委嘱します。

## 農家のみなさんに役立つ 全国農業新聞

全国農業新聞は農業者の公的代表機関である農業委員会系統組織が農業者の立場に立って編集・発行している“農家のための情報紙”で紙面も充実しておりますので是非ご購入ください。

◎発行日 毎週金曜日  
 ◎発行所 全国農業会議所  
 ◎購読料 1か月700円  
 (年間8,400円：送料込)

お申し込み・お問い合わせは、  
 お近くの農業委員、農地利用最適化推進委員、農業委員会事務局(☎21-0577)までお願いします。



おらほのはなし

# かみのめ文化の大祭典

岩出山地域

取材 布塚 幸子 委員

令和元年十一月十六日・十七日の両日、岩出山地域上野目地区公民館において、第八回「かみのめ文化の大祭典」が行われました。

「遊、友、結、で「わ」をつくろう」と題して、趣味の作品展示や特技発表で情報発信を行い、それを通じて新たな友を作り、結び合うことで世代や地域を超えた輪を作り、生涯学習の場を広げていくことが目的です。

巧みなバチさばきの「呼び込み太鼓」で祭典が始まり、盆栽や菊の鉢物をはじめ、手作りかご、着物をリメイクした壁掛けやバック、趣味の域を超えた作品が所狭しと展示され、かたわらでは作品のバザーも行っていました。大人たちにまじり、子どもの作品の展示もありました。ステージでは「鶏舞神楽」や大正琴の演奏があり、会場からは大きな拍手が送られていました。

楽しみは昼食の「おふるまい」です。一日目はつきたて餅、二日目は行政区特製カレーライス。どちらにも手作り漬物が欠かせません。

実行委員長の小野松さんは「若い人にも参加してもらい楽しく交流できる場所作りをしていきたい。また、他地域の方々にも見に来てほしい。」と、釜焼きピザをふるまいながら話してくれました。

◆問い合わせ先…上野目地区公民館（電話 七二一三二四四）

# がんばる農業者

取材 小原 勉 委員



松山地域 井上 貴喜 さん

松山で就農して二十数年になる井上貴喜さんは、主に肥育牛経営を担当しています。

「現在、導入仔牛は高値が続いており肥育経営は大変ですが、肥育牛はやりがいがあり、まだまだ肥育技術を磨き勉強する事で、仙台牛を購入されたお客様が満足する牛肉を生産していきたいです。地域のJAが昨年広域合併して新みやぎ農協になり、新たな地域の肥育農家と協力して仙台牛の販売促進、消費拡大をしていきます。皆さん、美味しい仙台牛の消費拡大のため、ご購入をよろしくお願ひいたします。」と井上さんは仙台牛への情熱にあふれていました。

# チャレンジ農業女子

取材 熊谷 安正 委員



鹿島台地域 佐藤 里帆 さん

問 農業に携わることになっただきっかけは？

答 実家が兼業農家で、小さい頃から農業をする祖父の姿を見て育ちました。畑作業などを手伝ううちに、楽しいと思うようになり、今では農作業が大好きです。

問 主に栽培されている作物は？

答 お米です。また、自家用でネギを主に、数種類の野菜も作っています。

問 今後の夢は？

答 経験と知識を増やし農業の楽しさを教えてくれた祖父を超えられるような農業者になれたらと思っています。

組むのが初めてだったので、わからない用語が多く、理解するのが難しかったこと、自走草刈機と相性が合わないことで、毎回、畦畔の上で格闘しています。

問 これから、チャレンジしてみたい事は？

答 まだ育てたことのない野菜が多くあるので、いろいろな種類の野菜栽培に挑戦したいです。

問 農業の良い所は？

答 食のありがたみを感じられるところ。子どもがいるので、一緒に畑に行ったりして、食べることにして学ぶ、いい機会になっています。

問 今後の夢は？

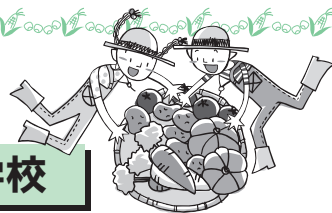
答 経験と知識を増やし農業の楽しさを教えてくれた祖父を超えられるような農業者になれたらと思っています。

問 今までで大変だったことは？

答 水稲に本格的に取り



# わくわく農業体験!!



## 宮城県立古川支援学校

【古川地域】取材 菅原清一 委員

### 「カボチャを育てよう」



植える



収穫する



調理する

「じゃがいもピザのうえにかぼちゃをのせてたべたよー」

小学部・中学部は『生活単元学習』の中で、土や植物に慣れ親しみ、成長や収穫への期待感をもつことを目的に次のような学習をしています。5～6月 花や野菜の種まき、苗植え、ジャガイモ・かぼちゃ・パプリカ・ミニトマト・枝豆 など。5～10月 観察・お世話（水やり等）。9～11月 野菜の収穫。

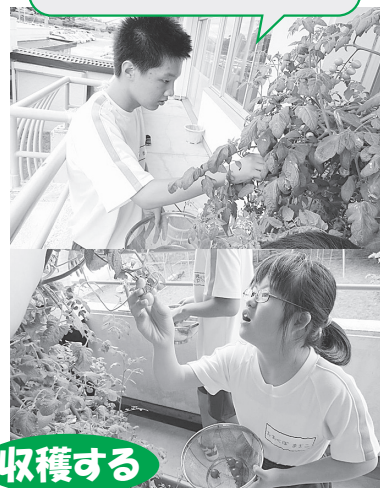
### 「ミニトマトを育てよう」



植える／ふれる



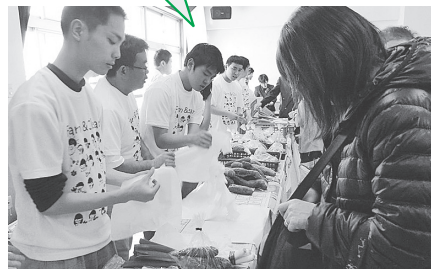
観察する



収穫する

「文化祭にいらしたお客さんに班で育てた野菜を買っていただきました！」

高等部では『作業学習』の中で、校地内の畑と近隣の方からお借りしている畑で多種多様な野菜を栽培しています。管理機やくわを使って畑を耕すことから始まり、畝たて・マルチング・苗の定植といった作業を一致団結して行っています！そして収穫した野菜は、校内で販売したり、文化祭で販売したりしています。



子どもたちは、将来の社会参加と自立に向け、一生懸命に学校生活を送っています。地域の皆様方には、日頃から本校の教育活動に対しまして、深いご理解と温かいご支援をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。この子どもたちが自分らしさを失わず、地域で輝きながら生活することができますよう、引き続き皆様のご理解とご協力をよろしくお願いたします。

宮城県立古川支援学校 校長 佐藤 周



# 大崎市長へ 政策提案書を提出



大崎市農業委員会は、農業委員・農地利用最適化推進委員をはじめ、担い手との座談会や一日女性農業委員会で行った、いただいた意見を集約し、十二月四日「大崎市長に対する政策提案」として次の六項目を、大崎市長に提出いたしました。

①農地中間管理機構との連携、強化②農地の有効利用・遊休農地解消対策③新規就農者の確保・担い手の育成対策④女性農業者が活躍できる六次産業化などの環境づくり⑤有害鳥獣駆除対策⑥その他（収入保険加入等の周知、農業に関する制度等情報提供の強化、食育と地産地消の推進）

## 水稲作況調査

門 間 誠 委員

9月13日、農政部会において水稲の作況調査を実施しました。当日は天候にも恵まれ、予定していた9箇所のは場全て巡回調査できました。目立つような病害虫の被害田もなく、調査結果は全体平均として平年作の数値となりました。途中、鳴子地区でイノシシの被害は場を現場視察し、対策の緊急性を強く実感しました。



## 賞 受

- 宮城県 令和元年文化の日表彰  
【産業功労】 農業委員 鈴木 淳也 氏  
【産業功労】 農業委員 小原 勉 氏
- 公益社団法人 大日本農会  
令和元年度農事功績表彰  
【農事功労者 緑白綬有功章】  
農業委員 高橋 正則 氏  
農業委員 順子 氏
- 第四回宮城県農業委員会大会  
【宮城県知事感謝状】  
農業委員 鈴木 淳也 氏

長年の活動実績が認められ、大崎市農業委員会委員が受賞されました。

## 農業委員の女性委員登用促進の要請を受けました

十一月二十六日、宮城県農業会議 中村会長、みやぎアグリレディーズ21 伊藤会長が、大崎市長、大崎市議会議長、大崎市農業委員会会長に対して女性委員の積極的な登用の促進を要請するため来庁しました。農業委員会では会長室において会長と佐々木会長職務代理者が要請を受けました。



## 第二回

### 一日女性農業委員会

矢 走 恵美子 委員

令和元年十二月四日、六月に引き続き、第二回一日女性農業委員会が行われました。

市内各地域から推薦された女性、農業系の学校から女子生徒の参加をいただきました。

最初に農政部長から、農業委員会委員・一日女性農業委員等からの要望をとりまとめた「市長に対する政策提案」について説明を行いました。続いて、伊藤大崎市長を講師に迎え「世界農業遺産と地方創生」と題した講演が行われ、皆さん熱心に聞き入っていました。

グループに分かれての昼食の後、グループワークでは、大崎市の農政に対する思いについて、自身の経験や日頃から思っていることを話し合いました。皆さんの真剣な思いや意見を、今後の市政への要望に活かしていきたいと思えます。

有意義な一日女性農業委員会となり、今後も女性皆さんの活躍を期待してまいります。





# 大崎市賃借料情報

平成30年10月から令和元年9月までに締結（公告）された農地の賃借借における賃借料水準（10aあたり）は、以下の通りです。 大崎市農業委員会

令和元年12月25日

## 1. 田の部

締結(公告)された地域名			平均額	最高額	最低額
古川地域	基盤整備地域	現金	17,100円	23,000円	10,000円
		物納	120kg	120kg	120kg
	未整備地域	現金	13,800円	20,000円	3,200円
		物納	75kg	75kg	75kg
松山地域	基盤整備地域	現金	15,700円	20,000円	14,500円
		物納	78kg	78kg	78kg
	未整備地域	現金	10,800円	20,000円	3,000円
		物納	—	—	—
三本木地域	基盤整備地域	現金	17,400円	26,000円	15,000円
		物納	—	—	—
	未整備地域	現金	10,000円	26,000円	3,000円
		物納	—	—	—
鹿島台地域	基盤整備地域	現金	13,900円	17,000円	7,000円
		物納	58kg	60kg	50kg
	未整備地域	現金	12,000円	15,400円	5,000円
		物納	50kg	50kg	50kg
岩出山地域	基盤整備地域	現金	11,300円	18,000円	3,000円
		物納	69kg	90kg	39kg
	未整備地域	現金	10,700円	17,000円	2,700円
		物納	50kg	56kg	39kg
鳴子温泉地域	基盤整備地域	現金	—	—	—
		物納	—	—	—
	未整備地域	現金	4,000円	4,000円	4,000円
		物納	67kg	108kg	30kg
田尻地域	基盤整備地域	現金	15,900円	25,000円	11,700円
		物納	61kg	61kg	61kg
	未整備地域	現金	11,500円	20,000円	800円
		物納	—	—	—
(参考) 大崎市平均		現金	13,000円	—	—
		物納	65kg	—	—

## 2. 畑の部

締結(公告)された地域名		平均額	最高額	最低額
古川地域		11,500円	19,000円	5,000円
松山地域		5,000円	5,000円	5,000円
三本木地域		3,200円	5,000円	3,000円
鹿島台地域		9,400円	16,600円	7,300円
岩出山地域		19,700円	19,700円	19,700円
鳴子温泉地域		3,200円	3,200円	3,200円
田尻地域		2,300円	5,000円	900円
(参考) 大崎市平均		6,700円	—	—

※金額は算出結果を四捨五入し100円単位としています。  
 ※物納は算出結果を四捨五入しています。

ご存じですか?

老後の備えに

# 農業者年金

次の3つの要件を  
満たす方は、  
誰でも加入できます。



内容やご相談は、  
「農業委員会」または「JA」へ  
お問い合わせください。

## 地区座談会を開催

大崎市農業委員会では、農協や認定農業者連絡協議会などと連携し、農業事情の把握や意見集約、農政の情報提供の場として農業委員・農地利用最

適化推進委員が中心となり、各地域において年1回地区座談会を開催しています。

地区座談会でいただいたご意見やご要望は、「大崎市長に対する政策提案」に反映させ、市長に提出しています。

農業者年金のお知らせ

「経営移譲年金」や「特例付加年金」の受給者は、「農地の移動」や「農業関係の諸名義」にご注意ください！

上記の年金は、農業経営を後継者等に譲り、農業経営から引退することを条件に支給される年金です。

- 後継者等へ貸し付けた農地を売買したり農地以外に転用すると、経営移譲年金や特例付加年金が支給停止や減額となる場合があります。農地の移動などがあるときは、事前に農業委員会事務局年金担当に相談しましょう。
●次の名義を年金受給者に戻した場合は、農業経営を再開したものとみなされ年金に影響がある場合があります。心当たりのある方は、農業委員会事務局年金担当までご相談ください。
・農業所得に係る納税申告の名義
・農業共済（NOSAI）の加入名義
・経営所得安定対策等交付金の申請名義

農業者年金受給者の声

取材 小野寺 正晃 委員



古川地域小野地区 三浦 誠さん (82歳)

農業者年金を受給されてから十七年目となった三浦さん。加入のきっかけは、地区で農業者年金の推進活動が行われていた際、農業者だけが受ける年金であり、「少しでも多くの老後の蓄え」との思いから加入を決めたそうです。

現在、受給された年金で、年に何度か友人と旅行へ行ったり、大学に通うため一人暮らしをしているお孫さんが帰省した際に、お小遣いとして渡したりしていると微笑みながら話してくれました。

経営移譲はしたものの、献身的な三浦さんは、農繁期には水田へと足を運び息子さんの手伝いをしているそうです。

農業者年金へ加入して思う事は、体が動く限りはお手伝いをしたい。また、老後の蓄えとして自分や家族が楽しく生活できるものなら加入しておくべきであると話してくれました。

編集後記

新年明けましておめでとございます。昨年を振り返りますと新元号「令和」が始まり、消費税一〇%、ラグビーワールドカップ、台風など様々な出来事がありました。

そのなかでも台風による被害は日本各地に甚大な被害をもたらしました。昨年の台風で特徴的なのは普段被害が少ないと思われていた場所でも起こっているということです。自然災害なので仕方がない事もありますが、日々の備えが重要だと改めて思わされた出来事でした。

大崎地域でも、堤防の決壊やこれまでにない水増しの影響で、水田、畑、農業用施設などでの農作物の被害が大きく、その後の後片づけでもご苦労された方が多かつたと思います。この場をお借りしてお見舞い申し上げます。

春はもうすぐです。農業は毎々が勝負。冬という充電期間を有効に使い、気持ちを切り替えて今年も一年頑張りましょう！

佐々木 俊通



謹賀新年 令和二年元旦

大崎市農業委員会 委員長一同 職員一同

編集委員

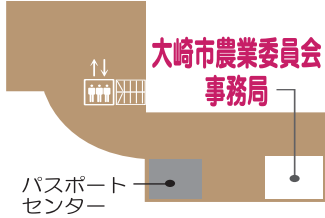
Table listing the editorial committee members: 委員長 小原 勉, 副委員長 布塚 幸子, 委員 佐々木 俊通, 委員 菅原 清一, 委員 小野寺 正晃, 委員 笠原 光子, 委員 熊谷 安正, 委員 高橋 英理子, 委員 佐藤 伸幸.

大崎市農業委員会事務局組織機構

農業委員会事務局 (宮城県大崎合同庁舎内) ☎21-0577

- ※農業委員会関係諸証明のほかに下記証明書の交付ができます。
●住民票
●印鑑登録証明書
●農耕用機械所有証明書

大崎合同庁舎 2階



松山事務所 (松山総合支所内) ☎55-4912

鹿島台事務所 (鹿島台総合支所内) ☎56-6510

鳴子事務所 (鳴子総合支所内) ☎82-2026

三本木事務所 (三本木総合支所内) ☎52-5832

岩出山事務所 (岩出山総合支所内) ☎72-1444

田尻事務所 (田尻総合支所内) ☎39-3060



この広告等は環境にやさしい植物性インキで印刷しています

再生紙を使用しています